



取扱説明書

家庭用美容器

IPL クリアショット

YJFC1

はじめに

このたびは、ヤーマン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ご使用前に「安全上のご注意」(P.3~11) を必ずお読みください。
- 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- 本製品を他の人に譲渡するときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

英語・中国語でも取扱説明書をご覧になれます

You can also check the instruction use's manual in English and Chinese.
<https://www.ya-man.co.jp/en/support/documents/>

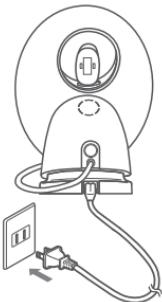


使いかたの流れ

1

電源コード
を壁面コン
セントに
差し込む

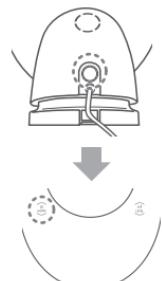
※絶対にぬれた手
で行わないで
ください。



2

電源をオン
にする

背面の電源スイッ
チをオンにして、
電源/モードボタン
を約3秒間タッチ
してください。



3

モードを
選ぶ

電源/モードボタン
をタッチして
ください。



4

レベルを
選ぶ
(COOLモード以外)

レベルボタンを
タッチして
ください。



5

フラッシュ
を照射する

お肌にしっかりと
あて、ケアします。

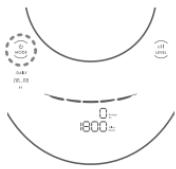


眩しいと感じたら、
サングラスをご使用
ください。

6

終了する

電源/モードボタン
を約3秒間タッチ
してください。



もくじ

使用前

準備

使う

お手入れ

お知らせ

安全上のご注意 ————— p3
各部のなまえとはたらき ————— p12
お使いになる前に ————— p14
使いかた ————— p15
使い終わったら ————— p26

お知らせ ————— p28
●故障かな?と思ったら ————— p28
●よくあるご質問 ————— p31
●製品仕様 ————— p32
アフターサービス ————— p33

■ 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- 異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- 故障状態のままで使用されると、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- 注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

注意区分について



危険
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。



警告
誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意
誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害^{*}の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかる拡大損害を示します。

図記号について



してはいけないことを示しています。



しなければならないことを示しています。



注意しなければならないことを示しています。



機器から照射される強い可視および不可視の光の照射が目を傷める可能性があることを示しています。

⚠ 警告 (電源に関して)

- 電源コードが傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。
修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



- 専用の電源コード以外は使用しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



- コンセントや配線器具の定格容量を超えて配線(タコ足配線)しない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



- 電源コードを破損、加工しない。

束ねたりねじったりなど無理に力を加えない。

ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。

収納時にはコードのねじれを直してください。



無理な扱い
禁止

- 必ず交流 100～240V で使用する。
コンセントは根元まで確実に差し込む。

火災・感電・事故の原因となります。

地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。

プラグ変換アダプターについては旅行社、家電量販店等にご相談ください。

※無料修理保証は国内でのご使用に限りります。



必ず守る

⚠ 危険 (ご使用、保管に関して)

- 次に該当する人は使用しない。

医用電気機器の誤動作を招くおそれがあります。
◆医用電気機器を使用している人
・ペースメーカーなど体内植込式医用電気機器 ・人工心肺など生命維持用医用電気機器 ・心電計などの装着型医用電気機器



禁 止

⚠ 警告 (ご使用、保管に関して)

次のような人は使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

- ・心臓疾患、障害及びその疑いのある人 ・温度や刺激の感覚が自覚できない人
- ・自己免疫疾患のある人 ・黒皮症の人 ・てんかんの疾患がある人 ・光過敏症の人
- ・光線力学療法等で光増感剤を使用している人 ・幼児や自分で意思表示できない人

次の人はご使用前に医師にご相談ください。

- ・急性疾患の人 ・感染症疾患の人 ・悪性腫瘍のある人 ・有熱性疾患の人 ・高血圧の人や血液疾患のある人
- ・発熱している人 ・糖尿病などの高度な末しょう循環機能障害による知覚障害のある人 ・神経障害のある人
- ・皮膚病およびアトピー性皮膚炎の人 ・通院して薬を服用中の人は
- ・アレルギー体質、接触性皮膚炎等、皮膚に既往症のある人や使用に際してお肌に不安のある人

次のような場合や部位には使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

- ・お肌に傷や発疹、炎症等の異常がある場合 ・酒気帯びの場合 ・口内や陰部、粘膜など ・眼球 ・まぶた(眼窩) ・のど ・膨らんだホクロ ・ウイルス性のイボ ・骨折をしている部位
- ・美容医療施術後に内出血や腫れ、かさぶた等のある部位
※施術後2週間はご使用を控えていただき、医師にご相談の上、問題なければご使用いただけます
(施術例：ヒアルロン酸注入、シリコン注入、ボトックス、糸リフト、二重整形、HIFU等)。
- ・傷跡 ・眉、頭髪（もみあげ含む） ・頭部 ・耳 ・乳首、乳輪 ・うなじ ・へそ内部
- ・大静脉等血管が見える部位 ・刺青、タトゥー、ボディペイント



禁 止

⚠ 警告（ご使用、保管に関して）

- オーバーケアをしない。
使用時間や使用頻度は、取扱説明書の指示を守る。

身体に危害を与える原因となります。
- 使用前にヘッド、照射口の割れ、変形、破損がないか確認し、破損・故障した場合は使用しない。

けが・肌トラブルの原因となります。
- 使用中に、プラグをコンセントから抜いたり、本体側からプラグを抜かない。

感電・ショートによる発火の原因となります。必ず電源をオフにしてからプラグを抜いてください。



禁止

- 次のような場所で機器の使用・保管しない。
 - ・浴室や浴槽、シャワー、洗面器又は水の入った他の容器の近く
 - ・ほこりの多い場所・直射日光の当たる場所や屋外
 - ・傾斜、振動、衝撃のある場所
 - ・強い電波や磁気の発生する場所
 - ・引火性のもの（アルコール、シンナー、ベンジン、除光液、スプレーなど）の近く
 - ・油煙、湯気の当たる場所
 - ・発熱器具（ストーブ等）の近くなど高温になる場所
 - ・温度変化の激しい場所（エアコン、暖房器具のそば）
 火災・感電・事故・故障・転倒・けがの原因となります。
- 水かけ禁止。
水をかけたり、水洗いをしない。



禁止

⚠ 警告（ご使用、保管に関して）

- 通電したまま放置しない。
火災・事故の原因となります。
- 子供の近くで使用しない。
フラッシュは強い光のため、目を傷める原因となります。
周りの人が直視しないよう配慮してください。
- 暗い部屋で使用しない。また、照射部をのぞき込んだり直視したりしない。
目を傷める原因となります。
- 衣服や物に照射しない。
焦げたり、変色・破損の原因となります。



禁止

- 照射口を黒いものに向けない。
火災・事故の原因となります。
- ファンが作動しない（「ブーン」と音がしない）ときは使用しない。
冷却用のファンが故障している可能性があります。
そのまま使用すると発煙・発火・故障・怪我の原因となります。
お買い上げの販売店またはヤーマンコールセンター（P.33）にご連絡ください。
- 通気口を塞いだまま使用しない。
発煙・発火・やけどの原因となります。
- シートマスクと併用しない。
内部に水分が入り機器の故障の原因となります。



禁止

⚠ 警告（ご使用、保管に関して）

- 子供は保護者同意のうえ、保護者または専門家などの監督下で使用する。

事故・けがの原因となります。

- 本体、電源コードは子供の手の届かない場所に保管し、一人で使わせない。また、子供に遊ばせない。

事故・けがの原因となります。



- 分解や修理・改造はしない。

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店窓口に

ご相談ください。

キセノンランプの修理・交換はしないでください
分解禁止

安全機能（タッチセンサー等）を無効に
しないでください。



- プラグを抜くときは、必ず先端を持って引き抜く（金属部に触れないようにする）。また、濡れた手で抜き差しはしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。

- 地震や雷を感じたら電源をオフにし、
プラグを抜く。

火災・感電の原因となります。



プラグを
抜く

- 使用後および機器のお手入れをするときは、必ず電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く。

火災・事故の原因となります。

- 機器を移動するときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

感電・事故の原因となります。

⚠ 警告（ご使用、保管に関して）

- 使用環境温度を守る。

使用環境温度は10～40℃です。使用する場所の室温を確認してください。

故障・破損の原因となります。

COOLモードの使用感を高めたい場合は環境温度10～30℃での使用をおすすめします。

場所を変えた直後は、室温に対応しないことがあります。

- 機器を落としたり破損したりした場合は直ちに電源をオフにして電源プラグを抜き、必ず修理・点検を依頼する。

火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 取扱説明書に記載されている用途・部位以外には使用しない。

故障・けがの原因となります。



用途以外
禁止

⚠ 注意（ご使用、保管に関して）

- 電源をオンにした状態で他の美容機器や電気製品に接触させない。
他の電気製品（電気毛布・敷布・こたつ等）との同時使用はしない。
誤動作による事故のおそれがあります。
- 車両運転中に使用しない。
事故やけがの原因となります。
- 強く押しあてたり、一箇所に集中して使用しない。
必要以上に強く押し付けたり一箇所に集中して使用するとお肌を傷める原因となります。
- 一度使用した際にヘッド温度が高くなっている場合は10分以上休ませる。
けが・発熱・ガラス管の割れなどの原因となります。



禁 止

- 連続して同じ箇所に照射しない。
 - ・過度な長時間又は繰り返しの照射はお肌を傷める原因となります。
 - ・一回の使用中に照射範囲が多少重なる程度は問題ありません。
- ケア直後の箇所に、香水やメイクアップ化粧品等を使用しない。（保湿のためのクリーム・ローションは除く）
肌トラブルの原因となります。
- 初めて使用するときや慣れるまでは、必ずレベル1から使用する。
刺激を感じない場合でも、無理にレベルを上げない。
自身にあったレベルで使用する。
レベルは少しづつ調節してください。
事故・けがの原因となります。



禁 止

⚠ 注意（ご使用、保管に関して）

- お肌に異常が生じていないか、よく注意して使用する。
使用中に痛みや疲労を感じたときや、お肌に異常があらわれたときは、ただちに使用を中止する。
お肌に合わないときはご使用をおやめください。
翌日以降も異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- ケアした日は激しい運動、飲酒を控える。
肌トラブルの原因となります。
- フラッシュ照射後に赤みがみられる場合は、照射した箇所が紫外線にあたることを避ける。
ケアをしている期間は日焼け止めなどでお肌を保護してください。肌トラブルの原因となります。
フラッシュ照射が原因の赤みが続く場合は、医師にご相談ください。



必ず守る

- 停電した時は、直ちに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く。



事故の恐れがあります。

■ 海外でのご使用について

⚠ 警告

- 必ず交流100～240Vで充電する。
(保証は国内のみ)
火災・感電の原因となります。
- 地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。
- プラグ変換アダプターについては旅行会社、家電量販店等にご相談ください。



必ず守る

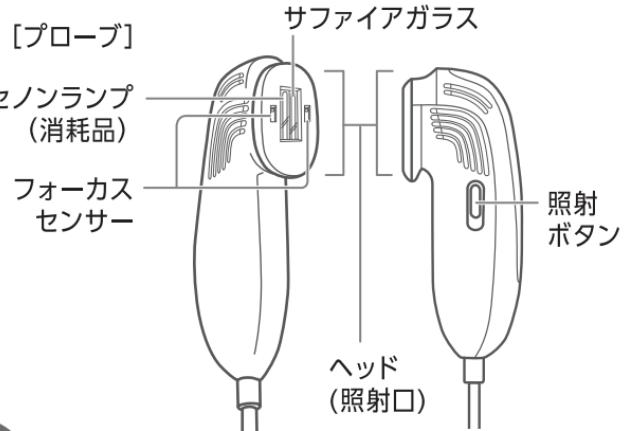
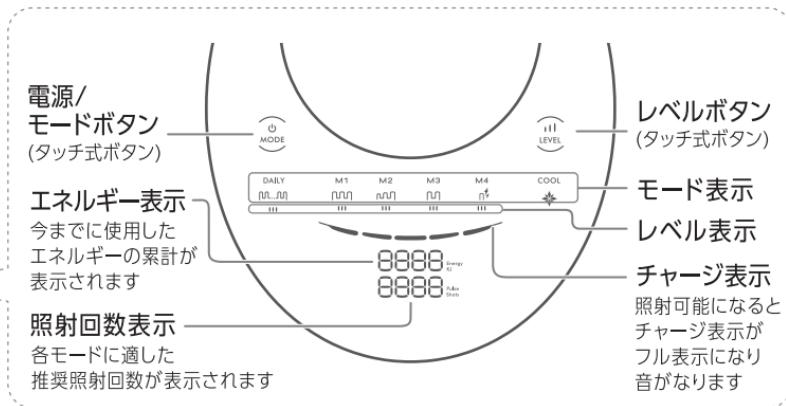
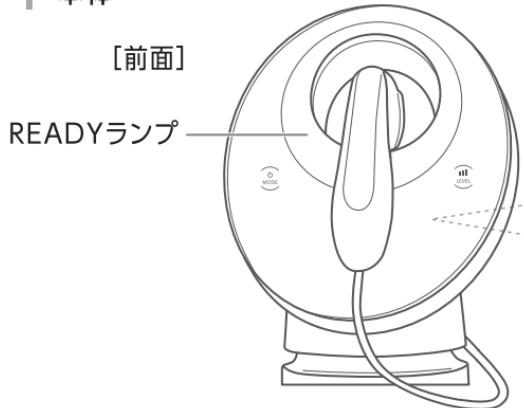
- 必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。
発熱・発火・故障の原因となります。



発火注意

■ 各部のなまえとはたらき

本体



付属品

- 電源コード
- 取扱説明書（保証書付）

本体および付属品のデザイン・仕様は、品質向上のため予告なく変更する場合があります。

はたらき

フォーカスセンサー

プローブの左右2つのフォーカスセンサーで肌状態を測定し、お肌に適切なパワーで照射します。

安全機能

- タッチセンサー 照射口がお肌にあたっているときだけREADYランプが点灯します。
DAILYモードはお肌から照射口を離した状態が約20秒以上続くと、READYランプが点滅します。
お肌に照射口をあて、照射ボタンを短押しして、再開させてください。
- 高温検知 プローブに熱がたまつた場合、安全のために自動で電源がオフになります。内部のファンが作動しているため
電源コードを抜かないでください。再度使用するときは必ず10分以上あけてからご使用ください。

その他の機能

- スタンバイモード 各モードの推奨照射回数が終了した時・モード設定後約10分経過した時にスタンバイモードになります。
スタンバイモードは使用していたモードLEDが点滅します。
電源/モードボタンをタッチすると次のモードが開始します。
- オートオフ機能 スタンバイモードのまま約2分間操作をしないと、自動で電源がオフになります。
- パーソナル記憶機能 使用したレベルを記憶して、次回電源オン時に同じレベルとなります。

■ お使いになる前に

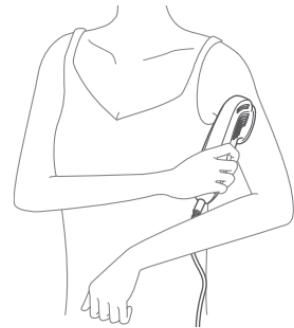
初めてご使用になるときは、必ずお肌との相性をプレテストしましょう。

お肌へのプレテスト

1 腕の内側を石鹼で洗い、タオルなどで拭き取る

完全に水分がなくなるまで、しっかり拭き取ってください。

<プレテスト>



2 M1モードのレベル1で照射する (P.23)

3 お肌に異常がないことを確認する

24時間以内にお肌に赤みやほてりを感じなければ、本製品をご使用いただけます。

- 肌トラブルを防止するため、必ず事前に実施してください。

注意

- 実施部位に発疹、発赤、かゆみ、刺激などの異常が生じた場合は、直ちにテストを中止してください。
- お肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。お肌に合わないときは、ご使用をおやめください。

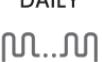
■ 使いかた

使用上のご注意

ご使用になる前に、以下の内容をよくお読みのうえ正しくご使用ください。

- 本製品を初めてご使用になるときは、必ずプレテストを行なってください（P.14）。
 - 一箇所に集中して使用しないでください。同じ箇所にあて続けるとやけどの原因となります。
 - ファンデーションなど、メイクアップ用品をつけた状態での照射は避け、必ずメイクを落としてから使用してください。やけどや肌トラブルの原因となります。
 - 成長過程の方は、保護者の管理下で十分に安全を配慮して使用し、異常が起きた際は、直ちに使用を中止してください。
成長期はホルモンバランスの関係上、お肌へのダメージが発生したり、ケアにおける効果がみられないことがあります。
 - 照射口に異常がないことを確認してください。破損や変形があるときは使用しないでください。
故障・劣化・やけど・けが・肌トラブルの原因となります。
 - お手入れ方法については「お手入れのしかた」（P.26）をご参照ください。
 - 長期間使用しなかった場合、再使用する前には、正常に作動するか点検をしてください。事故・故障のおそれがあります。
 - 推奨環境温度 10°C～40°C
 - 過度な使用はしない。
- 1日の使用頻度は必ず守ってください。肌トラブルの原因となります。

モードについて

モード		特長	使用頻度
デイリーケア	—	DAILY 	高速で連続照射します。 お肌の状態に合わせてパワーを自動で切り替えて、 お肌全体をケアします。
ウェーブクリーケア	FIRM	M1 	同じパワーの光を 1回につき3発ずつ照射してケアします。
	PORE	M2 	徐々に強くなる光を 1回につき3発ずつ照射してケアします。
	SENSITIVE	M3 	徐々に強くなる光を 1回につき2発ずつ照射してケアします。
	SPOT	M4 	特に気になる部分にスポットで 1回につき1発ずつ照射してケアします。
アフターケア	—	COOL 	照射後やお肌を冷やして引き締めたいときに お肌を冷却してケアします。

※DAILYモードとCOOLモードの同日使用は可能です。M1モード、M2モード、M3モード、M4モードはDAILYモードと同日に使用しないでください。

※推奨照射回数を時間内に終了した場合は、そのままスタンバイモードに移行します。

※モード表示、レベル表示、チャージ表示、READYランプ(COOLモード時は点灯しません)はモードにより異なった色で表示します。

(DAILYモード/M1モード/M2モード/M3モード：白色、M4モード：オレンジ、COOLモード：青色)

| 基本的な使いかた

1 メイクを落として洗顔する

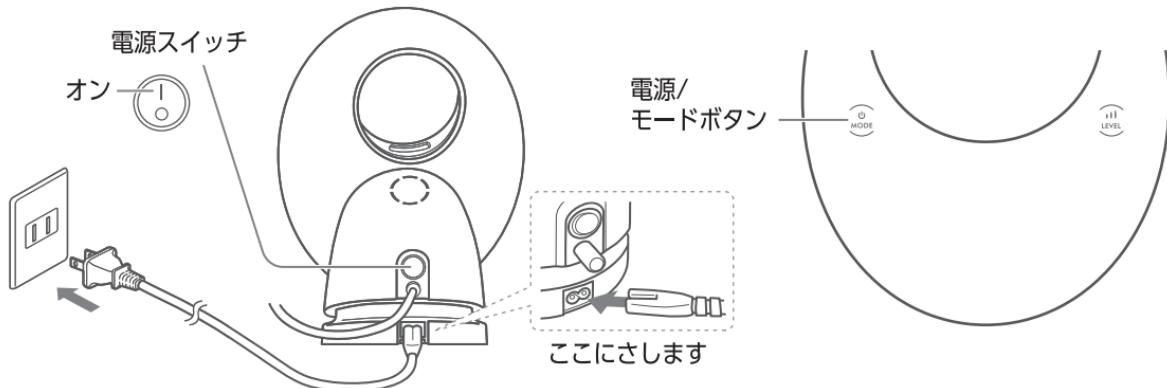
油分や汚れを落とし、お肌が清潔な状態で使用してください。

お肌に化粧水を塗布した後に使用する場合は、機器の内部に化粧品が入らないよう注意してください。

2 電源をオンにする

電源コードを本体と壁面コンセントに接続し、背面の電源スイッチをオンにした後、電源/モードボタンを約3秒タッチします。

電源をオンになると、モード表示(DAILYモード)とレベル表示(前回使用したレベル)が点灯し音が鳴ります。



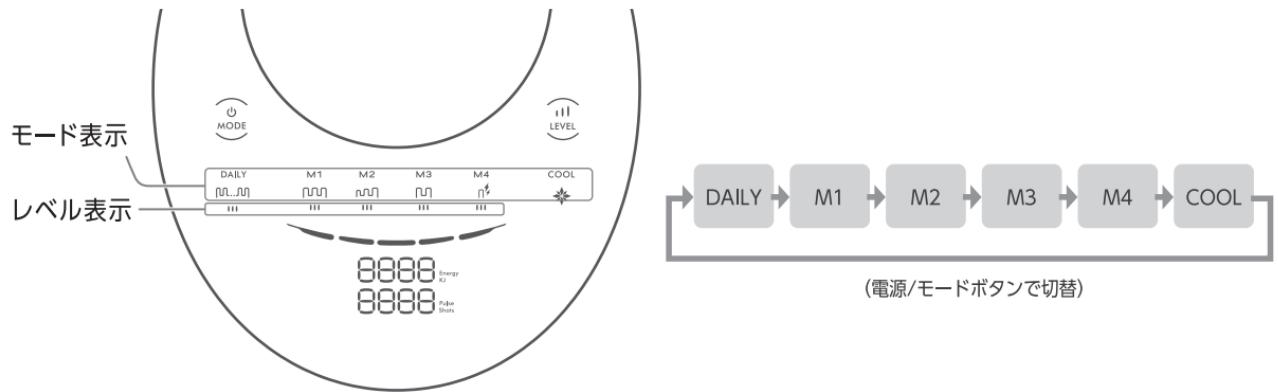
注意

- 電源コードはタコ足配線せず、壁面コンセントに直接差し込んでください。

3 モードを選ぶ

電源/モードボタンをタッチするごとに、モードを変更できます。

各モードについては、「モードについて」(P.16) を参照してください。



使う

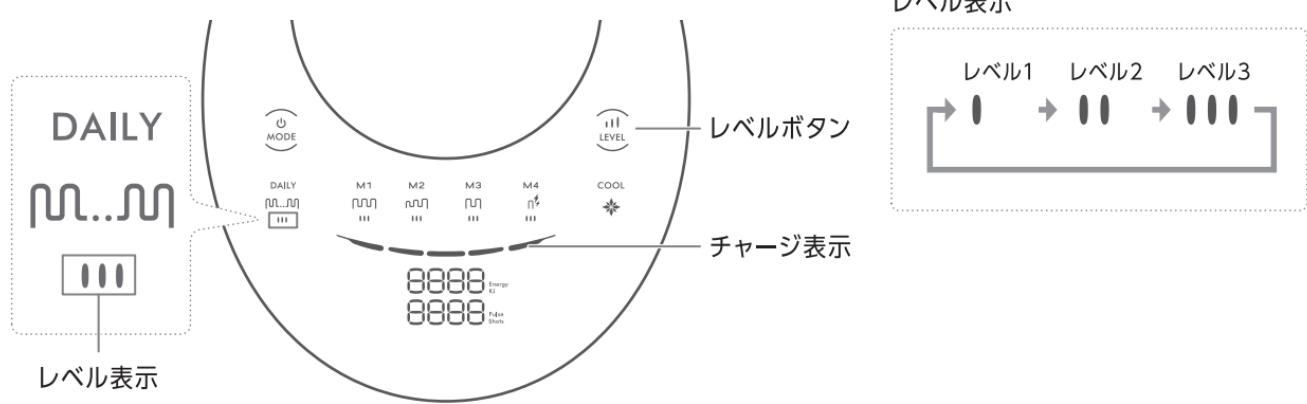
注意

- 電源/モードボタンは、照射口がお肌に触れていない状態でタッチしてください。

4

レベル(強さ)を選ぶ

レベルボタンをタッチするごとに音が鳴り、レベルが変わります。

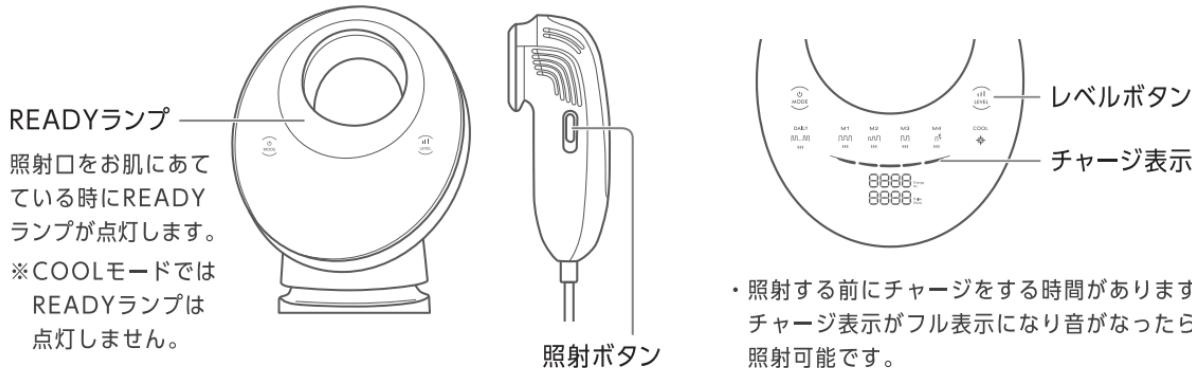


注意

- 使い始めは必ずレベル1からご使用ください。
- レベルによって感じかたが変わるので、レベルを調整しながら使用してください。
無理に高いレベルで使用しないでください。

5 ケアする

DAILYモード、M1モード、M2モード、M3モード、M4モード



- 照射する前にチャージをする時間があります。チャージ表示がフル表示になり音がなったら照射可能です。

使う

●デイリーケア
(週5回、毎日でも可)

DAILY

●ウィークリーケア
(週2~3回)

M1 → M2 → M3 → M4

(電源/モードボタンで切替)

●アフターケア
(毎日でも可)

COOL

*DAILYモードとCOOLモードの同日使用は可能です。

M1モード、M2モード、M3モード、M4モードはDAILYモードと同日に使用しないでください。

注意

- 照射部を直視しない。また、周りの人が光を直接見ないようにする。
目を傷める原因となります。
- 照射するときは目を閉じるか、まぶしいと感じたときは、サングラスなどをかけてケアしてください。
目を傷める原因となります。
- 動作中は照射口、照射口付近を手で触らないでください。
DAILYモードでは照射口にお肌を当てるだけでフラッシュするため、
光を直視する原因となります。
- 照射口がお肌にしっかりと密着していないとフラッシュがまぶしく感じます。
- ヘッド部が熱くなると、1回ごとのチャージ時間が長くなります。
- モードを切り替えるときは、照射口をお肌から離してください。
- 照射口全体がお肌に触れるように使用してください。
- 必ずお肌の上を動かしながら使用してください。一箇所にあて続けるとやけどの原因となります。
- 湿度が高い場合、照射口が結露する可能性があります。

DAILYモード（高速連続照射）

照射口がお肌にしっかりとあたるとREADYランプが点灯します。お肌にあてるだけでフラッシュが照射されます。



- 連続でフラッシュが照射し、プローブの左右2つのフォーカスセンサーがお肌の状態に合わせて2つの光パワーを自動で切り替え、効率的にお肌全体をケアできます。
- お肌の上を矢印にそって動かしながら、①—⑥を4回繰り返します。
- スライドさせる際は1秒につき約2cmのスピードで動かしてください。
- 照射後も推奨照射回数に残りがあれば、重点的にケアしたい部位にさらに1~2回使用して、ショット数が0になったら、ケアを終了してください。



推奨照射回数：
レベル1:1800回
レベル2:1000回
レベル3:800回

- 照射するときは目を閉じるか、まぶしいと感じたときは、サングラスなどをかけてケアしてください。
目を傷める原因となります。

M1モード・M2モード

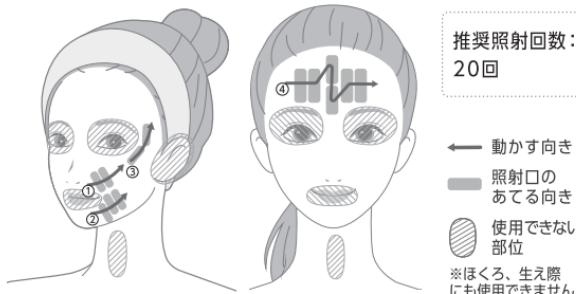
照射口がお肌にしっかりとあたるとREADYランプが点灯します。照射ボタンを押すことでフラッシュが照射されます。



1回につき3発連続でフラッシュが照射します。

1回照射するごとに、照射口をお肌から離し、位置を移動させながら照射してください。

M1モード



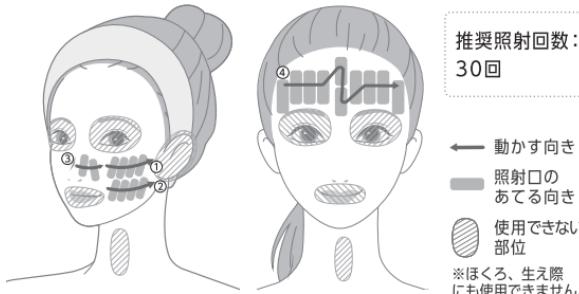
●下記使用順序と照射回数で使用してください。

左右顔とも：①ほうれい線（2回）→②マリオネットライン（3回）

→③目元しわ（2回）

額：④額しわ（6回）

M2モード



●下記使用順序と照射回数で使用してください。

左右顔とも：①頬上部（4回）→②頬下部（4回）→③小鼻（2回）

額：④額（10回）

●照射するときは目を閉じるか、まぶしいと感じたときは、サングラスなどをかけてケアしてください。
目を傷める原因となります。

M3モード・M4モード

照射口がお肌にしっかりとあたるとREADYランプが点灯します。

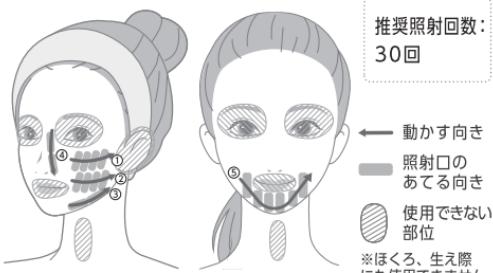
照射ボタンを押すことでフラッシュが照射されます。



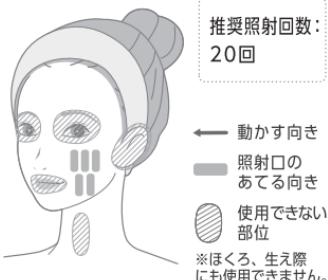
M3モードは1回につき2発連続、M4モードは1回につき1発、フラッシュが照射します。

1回照射するごとに、照射口をお肌から離し、位置を移動させながら照射してください。

M3モード



M4モード



- 下記使用順序と照射回数で使用してください。

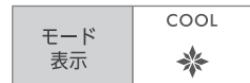
左右顔とも: ①頬上部 (4回) → ②頬下部 (4回)
→ ③顎下ライン (2回) ④小鼻 (2回)

口周り: ⑤口周り (6回)

- 照射するときは目を閉じるか、まぶしいと感じたときは、サングラスなどをかけてケアしてください。
目を傷める原因となります。

COOLモード

そのままお肌にあててください。



使う

- 矢印の順番で位置を移動させながら、スタンプを押すようにお肌にあててください。半顔終了後はもう半顔も同様にあててしてください。

- 一箇所につき約5秒ほどあててください。

6

電源をオフにする

- ・電源/モードボタンを約3秒間タッチします。
- ・電源をオフしてから約30秒は、プローブの内部を冷却するためにファンが作動しております。完全に動作が停止した事を確認し、電源コードを本体と壁面コンセントから抜いてください。
- ・使用後は毎回、「使い終わったら」(P.26)を参照して、製品に付着した皮脂汚れや美容液などを取り除いてください。
故障や、肌トラブルの原因となります。

■ 使い終わったら

お手入れのしかた

機器のお肌に触れる部分は使用後に毎回お手入れし、常に清潔な状態にしてください。肌トラブルの原因となります。

照射口

1 やわらかい布や綿棒で、汚れや毛くずを取り除く

※指紋などの汚れも拭き取ってください。

フィルターが焦げたり、フラッシュの性能低下・故障・肌トラブルの原因となります。

本体・プローブ

1 全体を乾いた布で拭き、水分を拭き取ってから、保管する

・汚れがひどい場合は、うすめた中性洗剤を含ませたスポンジや布で拭き取ってください。

本体をアルコール、シンナー、ベンジン、除光液、灯油などの溶剤や薬品類、磨き粉で拭かない。

本体の表面に損傷を与える原因となります。



警告

- お手入れの際は、電源コードを本体と壁面コンセントから抜く。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしない。
- 水などが付着した状態で放置しない。
感電・ショート・発火の原因となります。

保管のしかた

- ・長期間使用しないときは、お手入れをしてから保管してください。
- ・使用しないときは、本体の電源をオフにし、電源コードを本体と壁面コンセントから抜いてください。
- ・ストーブやヒーターのそばなど高温多湿の場所、直射日光のある場所、不安定な場所でのご使用および保管は避けしてください。
- ・子供の手の届かない場所に保管してください。
- ・浴室など水気の多い場所での保管はしないでください。

保守・点検について

- ・長期間使用しなかったときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- ・機器の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.28) を参照して、症状についてご確認ください。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター (P.33) までご相談ください。
- ・機器が故障、損傷した場合はお買い上げいただいた販売店までご相談ください。

■ お知らせ

故障かな?と思ったら 本製品をご使用中に異常を感じたら、以下の症状がないかご確認ください。

こんな症状

考えられる原因と対処法

電源が入らない	●電源コードを本体と壁面コンセントに差し込んでください。
	●背面の電源スイッチをオンにしてください。
	●電源/モードボタンを約3秒タッチして、電源をオンにしてください。
操作できない	●「エラー表示お知らせ」(P.30)を確認してください。
電源が切れる	●スタンバイモードのまま約2分経過すると、音が鳴り、自動で電源がオフになります(P.13)。 電源/モードボタンを約3秒タッチして、電源をオンにしてください。
	●電源コードはタコ足配線せず、壁面コンセントにしっかりと差し込んでください。
フラッシュが出ない	●照射準備が完了していません。照射口全体をお肌にしっかりとあててください(P.22-24)。
	●お肌に照射口をあてた状態で、照射ボタンを押してください(P.22-24)。
	●DAILYモード時は、お肌の上をすべらせるように動かしてください(P.22)。
	●M1モード、M2モード、M3モード、M4モードでケアする際は、1回照射するごとに、お肌から一度照射口を離してください(P.23-24)。
	●DAILYモードはお肌から照射口を離した状態が約20秒以上続くと、READYランプが点滅します。お肌に照射口をあて、照射ボタンを短押しして、再開させてください。

こんな症状

考えられる原因と対処法

フラッシュがまぶしい

- 照射口がお肌から浮いています。しっかり密着させてください。
- サングラスなどをかけてケアしてください。

フラッシュが熱く
/痛く感じる

- レベルボタンをタッチして、レベルを下げてください (P.19)。
- 使用禁止部位を確認してください (P.5)。

フラッシュ準備時間が
長い

- 設定レベルが高いほど、1回ごとの照射準備時間が長くなります。
- ヘッド部が熱くなると、1回ごとの照射準備時間が長くなります。

冷却を感じない

- 使用環境が推奨環境以上(40°C以上)の場所で使用しています。

エラー表示お知らせ

エラーが発生した場合は、エラー音がなり推奨回数表示の部分にエラー情報が表示されます。

以下の内容を確認し、原因を解消してください。

エラー表示	対処方法
エラー音がなり、 E1と表示される。	音が鳴ったあと、自動で電源がオフになります。 ヘッド内が高温となっているため、約30分休ませてください。
エラー音がなり、 E2と表示される。	ガラス管の寿命です。ヤーマンコールセンター（P.33）にお問い合わせください。
エラー音がなり、 E1、E2以外が表示される。	ヤーマンコールセンター（P.33）にお問い合わせください。

| よくあるご質問

Q 使用頻度の目安は？

A 推奨時間は下記の通りです。

- DAILYモード：週5回（毎日でも可）パネルに表示される照射回数表示の範囲内で照射
- M1モード～M4モード：週2～3回 パネルに表示される照射回数表示の範囲内で照射
- COOLモード：毎日でも可 1回 約10分

※DAILYモードとCOOLモードの同日使用は可能です。

M1モード、M2モード、M3モード、M4モードはDAILYモードと同日に使用しないでください。

Q 首、デコルテ、手の甲
へは使用できますか？

A 首、デコルテ、手の甲、身体へも使用可能です。（P.5）

身体へご使用の場合は、剃毛してご使用ください。

※身体にご使用の際はプローブのケーブルの長さに注意し本体の転倒にご注意ください。

Q フラッシュが熱く
感じたり、
赤みや痛みが
出るのですが？

A 使い始めはレベル1でご使用ください。

慣れてきたら徐々にレベルを上げてください。フラッシュは多少の熱さを感じますが、お肌には問題ありません。

※赤みや痛みが出た場合は、ただちに使用を中止してお肌を冷却・保湿してください。

治まらない場合は、それ以上の使用はせずに、医師にご相談ください。

Q M1モード/M2モード/
M3モード/M4モード
の違いはなんですか？

A 光の種類は同じですが、1回あたりの照射回数と出力が異なる光でケアします。

Q メイクをした状態で
使用できますか？

A 必ずメイクを落とし、素肌または化粧水をつけてご使用ください。
やけど、肌トラブルの原因となります。

Q 使用後にお肌が濃くなる、
硬くなりました

A 一時的にお肌の変化が出ることがあります。気になる場合はそれ以上の使用
を中止し、治まらない場合は、医師にご相談ください。

製品仕様

定 格 電 源	AC100～240V 50-60Hz
消 費 電 力	待機時約23W (瞬間最大約135W)
外 形 尺 法	約W236 × D188 × H318 (mm) (本体のみ)
製 品 質 量	約2kg (本体のみ)
材 質	本体・プローブ：ABS樹脂・ポリカーボネート樹脂・PUレザー
製 造 国	中国
付 属 品	電源コード…………… 1個 取扱説明書(保証書付)

■ アフターサービス

廃棄について

- 本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

お問い合わせ先

- 本製品に関するご不明な点は、下記お客様窓口までお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター

固定電話など

 0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話

 0570-550-637 (通話料有料)

受付 9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ年月日・販売店名が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。

※月曜日はお電話が混みあっております。お急ぎでない場合、火～金曜日の午後2時以降はお電話が比較的つながりやすくなっています。

日本国外からのお問い合わせ先

- 販売店またはヤーマングローバルサイト (<https://www.ya-man.com/en/>) までお問い合わせください。

保証について

- 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から1年間保証いたします（消耗品、付属品は除く）。また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただきます。
- 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター（P.33）にご相談ください。
- 弊社製品保証約款に照らしお客様の言動がカスタマーハラスメント行為に該当すると判断した場合は、保証対応をお断り、または中止させていただくことがあります。

無料修理規定

- 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
- 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - お客様のご使用による劣化・消耗と認められる場合
 - 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合
 - 以下①～⑩が原因による故障および損傷の場合
 - 使用上の誤り
 - お買い上げ後の輸送、転倒、落下
 - 弊社以外の第三者による修理・改造
 - 高温・多湿等の温度・湿度の使用環境
 - 接続する他の機器の異常
 - (家庭用製品の業務用使用等)想定を超える長時間又は異常電圧下での使用
 - (説明書等で指定がある場合) 指定方法以外での給電

- ⑧非純正部品の使用 ⑨車両・船舶への搭載 ⑩海外でのご使用
(二)火災・地震・水害・その他の天変地変、公害、戦争・紛争による故障および損傷の場合
(ホ)落下・水没・盗難・紛失等、お客様に過失がある損害の場合
(ヘ)改造・分解の形跡がある場合
(ト)説明書、注意書等で弊社から案内した使用方法に反する方法又は弊社の想定しない方法(レンタル行為を含みます)でご使用された場合
(チ)保証書又是明細書のご掲示が無い場合又は、お買い上げ年月日・販売店名欄の記入又は押印が無い、あるいは字句を書き換えられている場合
(イ)弊社販売記録などに基づき、譲渡、転売、中古品(オークション購入や個人売買、その他正規販売店以外からの購入等を含みます)と判断した場合
(ヌ)製造・販売から相当の期間を経ており、修理・交換用品の手配が難しい場合
(ル)その他上記に準じる理由により、無償修理が適切でないと弊社が判断した場合
6. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

※その他の修理の条件を含む詳細については、弊社ホームページ「製造終了品」(<https://www.ya-man.co.jp/end-of-sale/>)および「ヤーマン製品保証約款」(<https://www.ya-man.co.jp/warranty-rule/>)をご確認ください。

No. _____

保証書

持込修理

品名	家庭用美容器	型番	YJFC1
形名	IPL クリアショット		
無料修理保証	対象部分	期間	
	本体のみ (ガラス管(消耗品)は含まれません。)	お買い上げ日から 1年間	
店名・住所・電話			
※販売者名	<p>ご購入日のレシート明細を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。</p> <p>見本</p>		

販売店様へのお願い 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。

- 所定記入欄が空欄のままだったりお買い上げ年月日・販売店名がわかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045 東京都江東区古石場1-4-4

固定電話など(通話料無料)

0120-776-282

受付 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

携帯電話(通話料有料)

0570-550-637



www.ya-man.com